

高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として <オーナーシップ/一人称>	2. 社会/実践を通して <PBL 型/アクション>
3. 知識を大事に <自ら得る知識/高める関心>	4. コミュニケーションを通して <自分/他者のやりとり>
5. 生徒・教員が共に <共に探究する関係性>	
上位学習目標	
【知識・技能】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が関心のある社会的課題の内容について、自分の言葉で説明することができる</li> <li>社会的課題に取り組んでいる団体、組織を訪れてフィールドスタディを実施することができる</li> </ul>	
【思考力・判断力・表現力】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が関心のある社会的課題について他者に自らの意見を伝える事ができる</li> <li>自分が関心のある社会的課題について調べ、その解決方法を考案することができる</li> </ul>	
【学びに向かう力・人間性】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>主体性をもって、粘り強く学習課題に取り組もうとしている。</li> <li>社会課題を自分事とし、社会に参画・貢献する姿勢を持とうとしている。</li> </ul>	
下位学習目標	
【知識・技能】	
<ol style="list-style-type: none"> <li>自分が関心のある社会課題の内容について、自分の言葉で説明することができる</li> <li>社会課題に取り組んでいる団体や組織を訪れてフィールドワークを実施することができる</li> <li>データや資料を適切に使って、効果的なプレゼンテーションを行うことができる</li> </ol>	
【思考力・判断力・表現力】	
<ol style="list-style-type: none"> <li>自分が関心のある社会課題について、他者に自らの意見を伝えることができる</li> <li>自分が関心のある社会課題について調べ、その解決方法を提示することができる</li> </ol>	
【学びに向かう力・人間性】	
<ol style="list-style-type: none"> <li>数ある社会的課題の中から、自分自身がより理解を深め、課題解決をしたいと思うことができるものをみつけようとしている</li> <li>社会課題と向き合う中で、その課題を学ぶことが自分自身の人生においてどのような意味を持つのか関連付けようとしている</li> <li>社会的課題に向き合う中で、社会的・文化的・歴史的な構造と人為との関係について考察しようとしている</li> </ol>	

授業日	10/23(水)	2学期授業回数	7回目 / 全11回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】① 【学びに向かう力・人間性】①② <本時の具体的な目標> 書籍や論文を1つ以上選び、その内容を要約することができる。		
時間 授業内容	0	<b>今日の流れの説明</b> 1. 「情報記録カード」(図1)の作成に関する説明      2. 情報収集と情報カード作成  <b>ほど</b>	
	5	<b>情報の収集 と 情報カードへのメモ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リサーチクエストンに対して先行研究で既に明らかになっていることを徹底的に調べる。</li> <li>・塊のある知見は「本」で、新しい知識は「インターネット」で調べる。</li> <li>・信頼できる資料、データに基づいて探究し、参考文献を明確にして発表する。</li> </ul>	
	50	 <b>図1) 情報記録カード</b> 下記を用いて、詳細な情報を記録していく <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 関西学院高等部図書館電子図書館サービス</li> <li>2. 新聞(ヨミダススクール、朝日けんさくくん)</li> <li>3. 論理データベース -Google Scholar -CiNii</li> <li>4. 地域経済分析(RESAS)</li> <li>5. 政府統計(e-Stat)</li> </ol> また、iPadで収集した情報の保存方法をレクチャーした。	
		<b>情報を各自2つ以上収集できたら終了とする。</b>	
評価方法	本または論文等を用いて、問いに関連する内容を要約または引用することができる。		
宿題指示	引き続き、リサーチクエストンに関連する先行研究を収集する。		